

かとう まゆみ
加藤 真夕美

リハビリテーション学科作業療法学専攻 准教授

学位

修士（学術）

職歴

- 1994.4 医療法人社団主体会川村第一病院 作業療法士
- 1995.4 医療法人社団主体会みえ川村老健 非常勤作業療法士（兼任）
- 1997.3 医療法人社団主体会 作業療法主任補佐
- 1998.4 医療法人社団主体会小山田記念温泉病院 作業療法士
- 1998.4 社会福祉法人青山里会小山田老人保健施設 非常勤作業療法士（兼任）
- 1998.4 社会福祉法人青山里会四日市福祉専門学校 非常勤講師（兼任）
- 2000.5 岩倉市保健センター・訪問看護ステーション 非常勤作業療法士
- 2001.12 医療法人同仁会介護老人保健施設パーム春日井 作業療法士
- 2004.4 専門学校愛知医療学院 教員
- 2007.4 医療法人大真会大隈病院 作業療法士（兼任；～2009.7）
- 2008.4 愛知医療学院短期大学リハビリテーション学科作業療法学専攻 講師
- 2008.4 専門学校愛知医療学院作業療法学科 非常勤講師（兼任；～2010.3）
- 2014.6 ゆうあいデイケアセンター 臨床補助業務（兼任；～2015.3）
- 2019.4 株式会社ウルTRAS リハビリデイサービス・訪問リハビリ看護緑の家 非常勤作業療法士（兼任）

研究分野

作業療法（身体障害領域，高齢期障害領域），学習・行動分析，介護家族支援

資格・免許

作業療法士

論文

- ・「理学療法教育における Death Education について」,2005.3,全国私立リハビリテーション連絡協議会「リハビリテーション教育研究 Vol.10」
- ・「臨床実習におけるセクシュアルハラスメントについて ―アンケート調査から―」,2007.3,全国私立リハビリテーション連絡協議会「リハビリテーション教育研究 Vol.12」

- ・「当学院における新入生の入試時と1年次の筆記試験点数の推移」,2008.3,全国私立リハビリテーション連絡協議会「リハビリテーション教育研究 Vol.13」
- ・「早期卒後教育の必要性と課題ー当校における新卒者研修コース実施経験からー」, 2010.3,リハビリテーション教育研究第15号
- ・「学生の対象者評価の視点拡大に繋がった助言・指導内容の検討」, 2011.3, 愛知医療学院短期大学紀要第2号
- ・「身体障害作業療法領域のPBLを個別学習形式で行うことの有用性と課題ー学生と教員への意識調査からー」 2012.3, リハビリテーション教育研究第17号
- ・「PBL 個別学習が臨床実習に役立った点・弊害となった点ー評価実習と総合実習後の学生の意識調査からー」, 2012.3, 愛知医療学院短期大学紀要第3号
- ・「体性知覚に“耳を傾ける”障害体験は学生にどのような内的体験を引き起こすか」, 2013.3, 愛知医療学院短期大学紀要第4号
- ・「作業療法学生における『共感的理解』能力を育成する方略の検討ー片麻痺体験学習の実践を通してー」, 2014.1, 放送大学大学院文化科学研究科人間発達科学プログラム修士論文
- ・「片麻痺障害疑似体験がOTを目指す学生にもたらすものー静止姿勢および起居動作体験から広がる気付きー」, 2014.3, 愛知作業療法 Vol.22
- ・「作業療法学生の共感的理解能力は体験学習を通して育成できるか」, 2015.3, 放送大学大学院教育研究成果報告「学生論文集」Open Forum 第11号
- ・「車椅子利用者の外出に同行した作業療法学生の気付きの分析」 2016.3, 愛知医療学院短期大学紀要第7号
- ・「車椅子利用者の外出に同行した学生の気づきの分析ー障害当事者の生活者の側面を実感として学ぶ取り組みー」 2017.3, 愛知作業療法 Vol.25
- ・「『介護に対する思い』を多面的に評価することの意義」 2018.3, 愛知医療学院短期大学紀要第9号
- ・「作業療法専攻学生の学業的援助要請とメタ認知の関連」 2018.3, 愛知医療学院短期大学紀要第9号
- ・「車椅子利用者の外出に同行した学生の気づきの分析（第2報）ー雨天の中の学びー」 2019.3, 愛知医療学院短期大学紀要 第10号
- ・「地域作業療法学実習における、高齢者理解ーデイケアでの実習と高齢者大学受講生とのふれあい体験を通してー」 2019.3, リハビリテーション教育研究 Vol.25
- ・「車椅子利用者の外出に同行した学生の気づきの分析ー「気づき」から「学び」を促す取り組みー」 2020.3, リハビリテーション教育研究 Vol.26

学会発表

- ・「高齢者の生活環境における興味の相違」,1995.6.8,第 29 回日本作業療法学会
- ・「高齢者の生活環境における興味の相違」,1995.8.25,第 3 回介護力強化病院全国研究会
- ・「高齢者の興味に関する検討」,1996.9.21,第 7 回日本老年医学会東海地方会
- ・「痴呆の退行過程に関する研究」,1998.9.26,第 9 回日本老年医学会東海地方会
- ・「痴呆の進行は発達過程の逆をたどるか」,1999.5.21,第 36 回日本リハビリテーション医学会学会学術集会
- ・「理学療法教育における Death Education について」,2004.8.26,全国私立リハビリテーション学校連絡協議会 第 10 回教育研究大会
- ・「臨床実習におけるセクシャルハラスメントについて」,2006.8.25,全国私立リハビリテーション学校連絡協議会 第 12 回教育研究大会
- ・「早期卒後教育の必要性と課題 -当校における新卒者研修コース実施経験から」,2009.8,第 22 回教育研究大会・教員研修会
- ・「身体障害作業療法領域の PBL を個別学習形式で行うことの有用性と課題 -学生と教員への意識調査から-」,2011.8.25,日本リハビリテーション学校協会第 24 回教育研究大会
- ・「“体性知覚を自覚する” 障害体験は学生にどのような内的体験を引き起こすか」,2013.6.29,第 47 回日本作業療法学会
- ・「くも膜下出血による遷延性意識障害における作業療法の可能性」,2013.6.29,第 47 回日本作業療法学会
- ・「地域作業療法学実習における、高齢者理解-デイケアでの実習と高齢者大学受講生とのふれあい体験を通して-」2018.8.24,日本リハビリテーション学校協会第 31 回教育研究大会
- ・「車椅子利用者の外出に同行した学生の気づきの分析 -「気づき」から「学び」を促す取り組み-」2019.8.29,全国リハビリテーション学校協会第 32 回教育研究大会

著書

- ・原和子,加藤真夕美 編・著「書字リハビリワークブック 楽しみながらできるリハビリ訓練」,2014.1,株式会社エルゴ